

着任しました

紀南で唯一の工業高校。生徒の力を伸ばし、新しい産業を生み出した起業したりする「変革を創り出す人」を育てたいという。地域の産業を支える人材の育成にも力を入れる。有田川町出身。「英語の先生になりたい」と教員を目指した。母校の耐久高校などで勤務後、県教育センター学びの丘の研究開発課長や田辺高校教頭、星林高

生徒の力伸ばす教育

校長を務めた。星林高では、目の不自由な生徒が障害によって制限を設けず、自分の力を出し切ろうと頑張っている姿に感銘を受けた。入学式や始業式では生徒に「夢を持つ」と伝えた。夢や目標を持たないと前に進めない。「無理だと諦めずに、どついたら実現に近づけるかを考えて」と語り掛けた。時間ができると、バイクでツーリングに出掛ける。景色を楽しみながら、3時間ほどのコースで県内を巡る。昔から車などの機械類が好きで「子どもたちが技術を学び、身に付けていく姿を見られるのが楽しみ」と語る。



田辺工業高校校長
みすみ 三角 まさひこ 雅彦 さん(56)

（藤井楓）
＝おわり